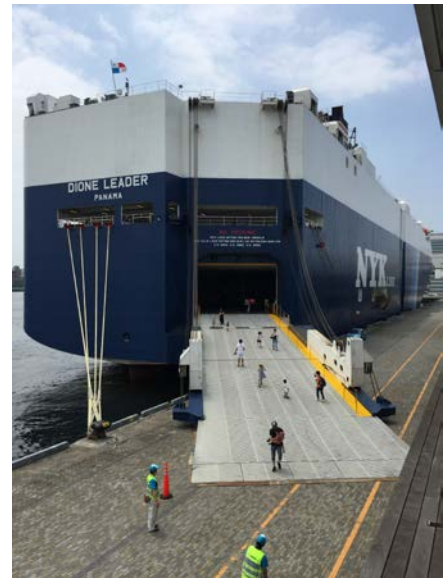


自動車専用船等の見学会を横浜で開催

当協会は、海運の重要性を一般の方々にご認識いただくべく広報活動に力を入れており、特に青少年を対象に海運や船員の仕事への理解増進に取り組んでおります。この夏、「海と日本プロジェクト」の一環として「船ってサイコ〜2016 せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんでいただくための様々なイベントを展開しております。

同プロジェクトの一環として、7月18日「海の日」祝日に日本郵船株のご協力の下、横浜港大さん橋で「自動車専用船、客船による船内見学会およびタグボートの体験乗船会」を開催しました。

同見学会には計982名が参加し、一般の方々が普段は立ち入ることのできない本船（日本郵船「DIONE LEADER」）の貨物艙やブリッジなど船内や客船（日本郵船「飛鳥Ⅱ」）の内部を見学することができました。見学者からは、「自動車をギリギリに駐車するデモンストレーションの迫りに圧倒された」「日常生活が船の輸送に支えられていることを改めて感じた」などの感想が寄せられました。



自動車専用船「DIONE LEADER」



操船シミュレーター体験（アドバイスをする船協城戸船長）

また、同港大さん橋会場内で『操船シミュレーターを体験』していただくコーナーも設置し、横浜湾内でのリアルな操船体験を楽しむ小さなお子様達の真剣な姿が見られました。

当協会は、今後も皆様の生活を支える海運を広く知っていただくための活動を展開して参ります。